

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	05 03 02	中期総合計画主要施策番号	1-03	担当課	部・課	環境部水大気環境課	
事業名	排出源監視指導事業(大気)				内線	2761	
					E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	543 ~	根拠法令等	大気汚染防止法、公害の防止に関する条例				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的(必要性)	工場・事業場からのばい煙・ばいじん等による大気汚染を防止し、良好な大気環境の保全を図るとともに、人の健康への影響の未然防止を図る。				
	対象	大気汚染防止法等に基づく工場・事業所など				
	目指すべき姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場・事業場に対する監視指導を行い、排出基準を遵守させることにより良好な大気環境の保全を図る。</li> <li>アスベストの大気中への飛散防止を図り、健康被害を未然に防ぐ。</li> </ul>				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気汚染防止法等に基づく工場・事業場・特定粉じん排出等作業の届出の審査、立入検査による監視指導を行う。</li> <li>アスベストについて事業所周辺大気環境調査を行うとともに、市街地の一般環境における環境モニタリング調査を行う。</li> </ul>				

  

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 需要費: 2,209千円 使用料1,132千円
	最終予算額 (A)		千円	6,448	3,377	2,973	
	決算額 (B)		千円	6,396	3,341		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	6,396	3,341	2,973	
	概算人件費	従事する職員数	人	17.00	17.00	17.00	
	概算人件費 (C)		千円	141,389	140,386	140,386	
概算事業費 (B(H24はA) + C)			千円	147,785	143,727	143,359	

  

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式) 概算事業費 / (ばい煙発生施設立入検査施設数 + 特定粉じん排出等作業立会件数 + アスベスト環境モニタリング調査地点数)
	ばい煙発生施設立入検査(活)		施設数	2,004	2,399	1,800	
	特定粉じん排出等作業立会(活)		件	166	173	150	
	アスベスト環境モニタリング調査(活)		地点	6	6	11	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>監視件数		千円 / 監視件数	68	56	73	

  

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	工場・事業場におけるばい煙等の排出基準やアスベスト排出等作業における作業基準が遵守され、その結果大気環境の汚染の未然防止を図る。			<ul style="list-style-type: none"> <li>ばい煙発生施設等立入検査を延べ2,572件(35.2%)で実施した。</li> <li>立入検査により延べ60件の改善指導を行い、工場・事業場における適正な管理が図られた。</li> <li>アスベストについては全ての排出等作業届出に対して立入検査を行った。</li> </ul>			b 期待どおり

  

事業の課題	区分		判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、光化学オキシダントやアスベスト等の問題に対する県民の関心が高まっており、事業のニーズが増加している。</li> <li>大気汚染防止法に基づく法定受託事務である。</li> <li>行政による監視指導、立入検査は必要であり、他に有効な手段はない。</li> </ul>	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

  

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>光化学オキシダントや微小粒子状物質対策については、工場・事業場等に対する監視指導、立入検査を強化し、原因物質である窒素酸化物、有害物質等の排出基準の遵守を図る必要がある。</li> <li>アスベスト対策については、除去作業立会マニュアルを改正し、アスベスト排出等作業に対する届出の審査及び立入検査を強化し、作業基準の遵守により大気中への飛散防止を図る。</li> </ul>				
	特記事項					